

令和
4年度
下半期

那珂市の財政事情

問 財政課財政G 029・298・1111

令和4年10月1日
令和5年3月31日

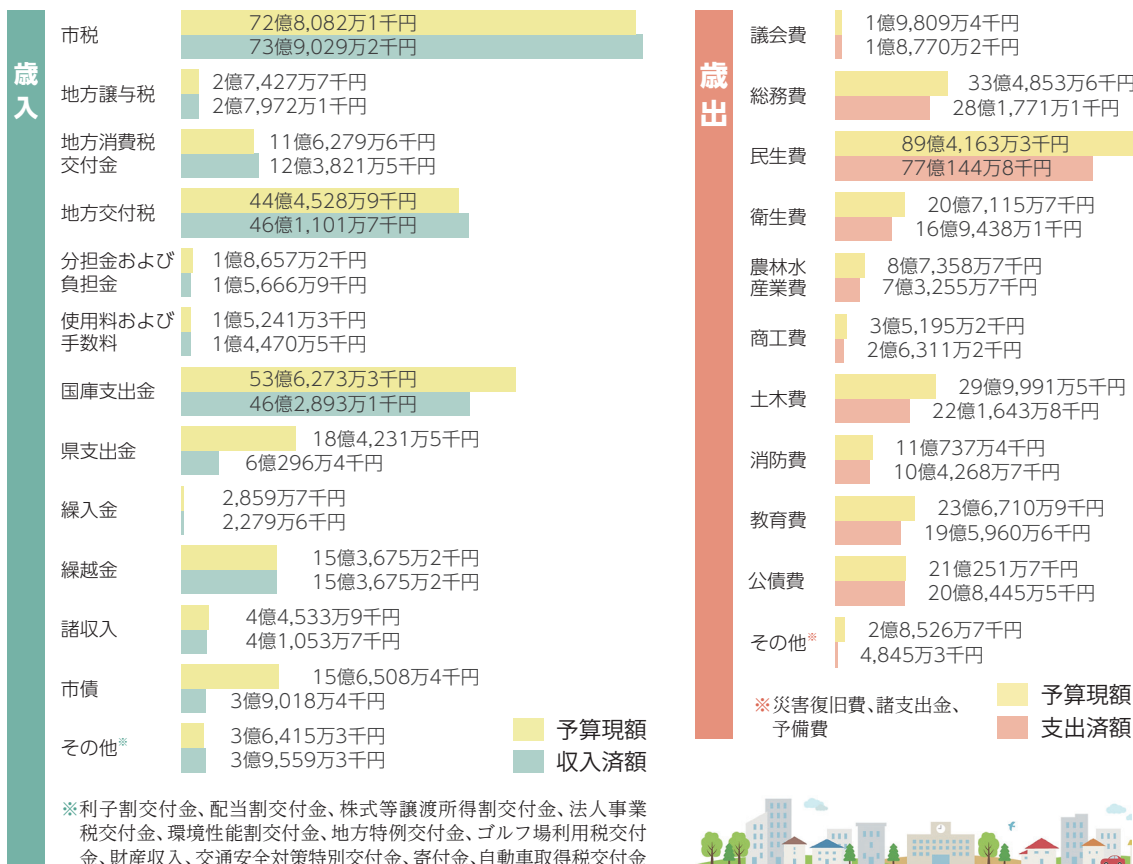
一般会計

一般会計は、福祉や教育、土木などに係る市の基本的な経費を計上しています。

歳入では、県支出金の交付や市債の借入れが事務手続きの都合で4月以降になるため、収入割合が低くなっています。

歳出では、出納整理期間※に支払われる予定のほか、翌年度に繰り越して行う事業があるため、支出割合が低くなっています。

※出納整理期間とは、会計年度末(3月31日)までに確定した債権・債務を完了させ、現金の未収・未払いを処理するための期間です。翌年度の4月1日から5月31日までに設けられているため、最終的な決算額は5月末日に確定します。



特別会計

特別会計は、特定の事業について、特定の歳入歳出により収支経理を行うため、一般会計とは別に設けている会計です。

公園墓地事業では、一般会計への繰出しが事務手続きの都合で4月以降になることから、那珂地方公平委員会では、職員から不利益処分についての審査請求がなく、調査・裁決などの手続きが行われなかったことから支出割合が低くなっています。

● 歳入歳出予算執行状況

会計名	予算現額	収入済額	支出済額	収入割合	支出割合
一般会計	246億 4,714万 1千円	218億 837万 6千円	207億 4,855万 円	88.5%	84.2%
特別会計	112億 6,618万 2千円	106億 9,347万 5千円	98億 9,863万 円	94.9%	87.9%
国民健康保険(事業勘定)	53億 3,176万 4千円	48億 397万 4千円	48億 7,303万 5千円	90.1%	91.4%
公園墓地事業	1,300万 円	1,354万 8千円	288万 3千円	104.2%	22.2%
介護保険(保険事業勘定)	51億 234万 2千円	50億 8,298万 3千円	42億 5,068万 2千円	99.6%	83.3%
後期高齢者医療	8億 1,837万 6千円	7億 9,218万 5千円	7億 7,193万 9千円	96.8%	94.3%
那珂地方公平委員会	70万 円	78万 5千円	9万 1千円	112.2%	13.1%
合計	359億 1,332万 3千円	325億 185万 1千円	306億 4,718万 円	90.5%	85.3%

市税負担の状況

市の財政は、市民の皆さんの直接・間接の負担により賄われています。なかでも、市税は、財政運営上極めて重要な歳入であり、常に適正公平な賦課徴収に努めています。

税目	収入済額	1世帯当たりの負担額	1人当たりの負担額
市民税	30億 1,906万 3千円	12万 9,230円	5万 6,239円
固定資産税	34億 6,855万 8千円	14万 8,470円	6万 4,612円
軽自動車税	2億 78万 2千円	8,594円	3,740円
市たばこ税	4億 2,279万 2千円	1万 8,097円	7,876円
都市計画税	2億 7,909万 7千円	1万 1,947円	5,199円
合計	73億 9,029万 2千円	31万 6,338円	13万 7,666円

※世帯数 23,362 世帯、人口 53,683 人（令和 5 年 3 月 31 日現在）

市債現在高（元金）

市債は、大規模な事業を実施した際に、国や民間の金融機関などから借り入れた資金であり、公債費として支出し返済しています。

区分	令和 5 年 3 月 31 日現在	増減 (令和 4 年 9 月末比)
一般会計債	163億 9,846万 2千円	△ 6億 2,871万 9千円
下水道事業債	140億 5,844万 円	6,870万 5千円
水道事業債	54億 5,205万 2千円	11億 7,783万 2千円
合計	359億 895万 4千円	6億 1,781万 8千円



市有財産現在高

区分	令和 5 年 3 月 31 日現在	増減 (令和 4 年 9 月末比)
有価証券	1,254万 2千円	0円
出資による権利	7,791万 9千円	0円
債権	828万 2千円	△ 1,206万 1千円
基金	83億 1,826万 5千円	5億 4,615万 2千円

※企業会計分は含まない。

一時借入金

一時借入金は、会計年度中に収支の不均衡を生じ、計現金が不足した場合に、その資金の不足を補うために一時的に借り入れるもので、当該年度の歳入で返済します。

なお、今期の一時借入れは行いませんでした。

水道事業会計・下水道事業会計

市の水道事業および下水道事業は、民間企業と同様に企業会計が導入されており、独立採算で運営しています。収益的収支は、経常的な業務の収支を示すもので、主な収入は水道料金収入や下水道使用料、支出は給水のための施設管理や汚水処理に係る経費、人件費、減価償却費などです。

●水道事業会計

区分	予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的収支	収入	12億 702万 7千円	13億 8,715万 円 114.9%
	支出	11億 5,026万 2千円	11億 1,114万 3千円 96.6%
資本的収支	収入	15億 673万 2千円	12億 6,886万 6千円 84.2%
	支出	22億 6,602万 2千円	17億 9,735万 1千円 79.3%

資本的収支は、投資的な業務の収支を示すもので、主な収入は企業債や補助金、支出は水道管・汚水管の布設に係る建設改良費や償還金などです。収支状況は、赤字となっていますが、この不足分については、内部留保資金などで補うことになります。

●下水道事業会計

区分	予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的収支	収入	17億 2,827万 5千円	17億 2,267万 8千円 99.7%
	支出	17億 511万 9千円	16億 3,035万 円 95.6%
資本的収支	収入	11億 8,379万 3千円	11億 2,127万 7千円 94.7%
	支出	18億 4,161万 6千円	17億 7,522万 2千円 96.4%